

侵略的外来種リストのカテゴリ区分案
(種特性に応じた全国スケールでの対応方針)

<div>定着状況と 全国スケール での目標</div> <div>対策の 優先度</div>	未定着	定着初期 /限定分布	分布拡大期	まん延期
	予防	国内からの根絶／ 分布拡大の阻止	地域的根絶／ 分布拡大の阻止／ 影響低減	長期的視点からの 影響低減／ 保護地域等での防除
対策優先種	ヒアリ、スパルティナ・ア ングリカ等	カミツキガメ、 スパルティナ・ アルテルニフロラ等	アライグマ、オオクチバス、 アルゼンチンアリ、等	クマネズミ等
	外来クワガタムシ類、ナ ンヨウアブラギリ等	アフリカツメガエル、 シジュウカラガン大型亜種 等	ニジマス、ブラントラウト等	アメリカシロヒトリ、 セイタカアワダチソウ等
感染症・寄生生物(宿主の移動・発生時の拡大防止) カエルツボカビ、ラナウイルス、パラブケファロプシス等				

「小笠原・南西諸島・深刻影響種」:小笠原諸島・南西諸島は特有かつ特に外来種の影響に対して脆弱な生態系であり、小笠原諸島・南西諸島において深刻な影響を及ぼす種については上記区分とは別途整理する。

(現在生息・生育する島での影響低減と封じ込め、種によっては根絶)

対策優先種:ジャワマンゲース(南西諸島)、グリーンアノール(小笠原諸島)等

リスト掲載種:マダラロリカリア(南西諸島)、チャイロネッタイスズバチ(小笠原諸島)等